# AE 減水剤 高機能タイプ
# ダラセム M-7 シリーズ

JIS A 6204 AE 減水剤 標準形／遅延形 Ⅰ種

## はじめに

近年のコンクリートの技術革新には目覚しいものがあり，それに伴ってコンクリートに要求される性能や品質はますます多様化・高度化しています。

ダラセム M-7 シリーズは，これからの時代を担う機能性に富む AE 減水剤です。

ダラセム M-7 シリーズは，ポリカルボン酸化合物と特殊界面活性剤の複合作用により，従来の AE 剤に比べ，山砂や砕砂の比較的微粒分の多い骨材使用の生コンに対して優れたスランプ保持性能を発揮し，良好な作業性を有する生コンを製造することができます。

## ダラセム M-7 シリーズの特長

- 優れたセメント分散性により，単位水量を大幅に減ずることが可能
- 流動保持性に優れた機能を有し，安定した施工性が得られる
- 材料分離を抑制し，ブリーディングおよびコンクリートの沈下を減少
- 材料や温度による品質変動が小さく，取り扱いが容易
- 耐久性に優れたコンクリートの製造が可能

| 主成分・物性 | | | |
|---|---|---|---|
| | ダラセム M-7 | ダラセム M-E7 | ダラセム MR-7 |
| 区　分 | 標準形Ⅰ種 | 標準形Ⅰ種 | 遅延形Ⅰ種 |
| 主成分 | ポリカルボン酸系化合物と特殊界面活性剤 | ポリカルボン酸系化合物と特殊界面活性剤 | ポリカルボン酸系化合物と特殊界面活性剤 |
| 外　観 | 褐色液状 | 褐色液状 | 褐色液状 |
| 密度 (g/cm$^3$) | 1.03 – 1.07 | 1.02 – 1.06 | 1.04 – 1.08 |
| 全アルカリ量 (%)※ | 0.7 | 1.3 | 1.7 |
| 塩化物イオン量 (%)※ | 0.00 | 0.00 | 0.00 |

※全アルカリ量および塩化物イオン量は測定値例です。

## 使用方法

ダラセム M-7 シリーズの標準使用量は，結合材に対して 1.0 %ですが，目標の性能が得られるように 0.5 ～ 2.0 %（質量）の範囲でご使用ください。

本製品の性能は，使用材料や使用条件などにより異なる場合がありますので，目標とするコンクリートが得られる使用量を試し練りによって決定してください。また，所定の空気量が得られない場合は，弊社の空気量調整剤を用いて調整してください。

ダラセム M-7 シリーズは，単位水量の一部として練混ぜ水に混合してご使用ください。

ダラセム M-7 シリーズには，ダラセム M-7（標準形），ダラセム M-E7（スランプ保持形）およびダラセム MR-7（遅延形）がありますので，用途に応じてご使用ください。

## 荷姿

18kg 内面塗装缶／210kg ドラム缶／1050kg タンク／バルク

## JIS A 6204 による試験結果例（標準形）

| 項　　目 | | AE 減水剤<br>標準形規格値 | ダラセム M-7 | ダラセム M-E7 |
|---|---|---|---|---|
| 減　水　率　(%) | | 10 以上 | 15 | 15 |
| ブリーディング量の比(%) | | 70 以下 | 44 | 42 |
| 凝結時間の差<br>（分） | 始　発 | - 60 ～ + 90 | + 35 | + 45 |
| | 終　結 | - 60 ～ + 90 | + 40 | + 45 |
| 圧縮強度比<br>(%) | 材齢 7 日 | 110 以上 | 132 | 133 |
| | 材齢 28 日 | 110 以上 | 123 | 123 |
| 長 さ 変 化 比　(%) | | 120 以下 | 100 | 101 |
| 凍結融解に対する抵抗性<br>（相対動弾性係数　%） | | 60 以上 | 93 | 92 |

## JIS A 6204 による試験結果例（遅延形）

| 項　　目 | | AE 減水剤<br>遅延形規格値 | ダラセム MR-7 |
|---|---|---|---|
| 減　水　率　(%) | | 10 以上 | 15 |
| ブリーディング量の比(%) | | 70 以下 | 43 |
| 凝結時間の差<br>（分） | 始　発 | + 60 ～ +210 | + 115 |
| | 終　結 | 0 ～ + 210 | + 115 |
| 圧縮強度比<br>(%) | 材齢 7 日 | 110 以上 | 131 |
| | 材齢 28 日 | 110 以上 | 124 |
| 長 さ 変 化 比　(%) | | 120 以下 | 100 |
| 凍結融解に対する抵抗性<br>（相対動弾性係数　%） | | 60 以上 | 93 |

使用材料：セメント：普通ポルトランドセメント 3 種等量，細骨材：陸砂，
粗骨材：砕石 2005，ダラセム M-7 シリーズ使用量：C × 1.0%

## 使用上の注意事項

- 雨水や異物が入らないように，また，凍結しないように保管してください。もし，凍結した場合には，徐々に温め，融解・攪拌後ご使用ください。
- 取扱いに際しては，ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合には，速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は，眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後，医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ，多量の飲料水を飲ませた後，さらに吐かせ，医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は，産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は，弊社の製品安全データシートをご参照ください。

**gcpat.jp | For technical information: asia.enq@gcpat.com**

**GCP ケミカルズ株式会社**

〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel：046 (225) 8877 Fax：046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てて いただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または 提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権 利を侵害するような使用を意図するものではありません。

© Copyright 2023 GCP Applied Technologies, Inc.

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。 使用時に最新の製品情報を提供するには、以下の URL で現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。 Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、gcpat.jp でも入手できます。 他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。 競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、 GCP カスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2023-12-01
gcpat.jp/solutions/products/daracem-m-7-series